



■貝原 しじみ (かいばら しじみ) /マンガ家

JAM日本アニメ・マンガ専門学校卒業。2011年、秋田書店「月刊プリンセス」別冊ふろくの「ドリーミングLOVEセレクション」にて『禁断Kiss time』が掲載される。その後も、秋田書店「月刊プリンセス」、同社「プチプリンセス」誌に定期的に読切が掲載されるなど、少女向けマンガ誌を中心に活躍。

【主な作品】

『禁断kiss time』 「月刊プリンセス」別冊ふろく
秋田書店/2011年/読切

『先生、でも すき。』 「プチプリンセス」/秋田書店/2013年/読切
『ご褒美をください』 「プチプリンセス」/秋田書店/2013年/読切

■舵 英里 (かじ えいり) /マンガ家

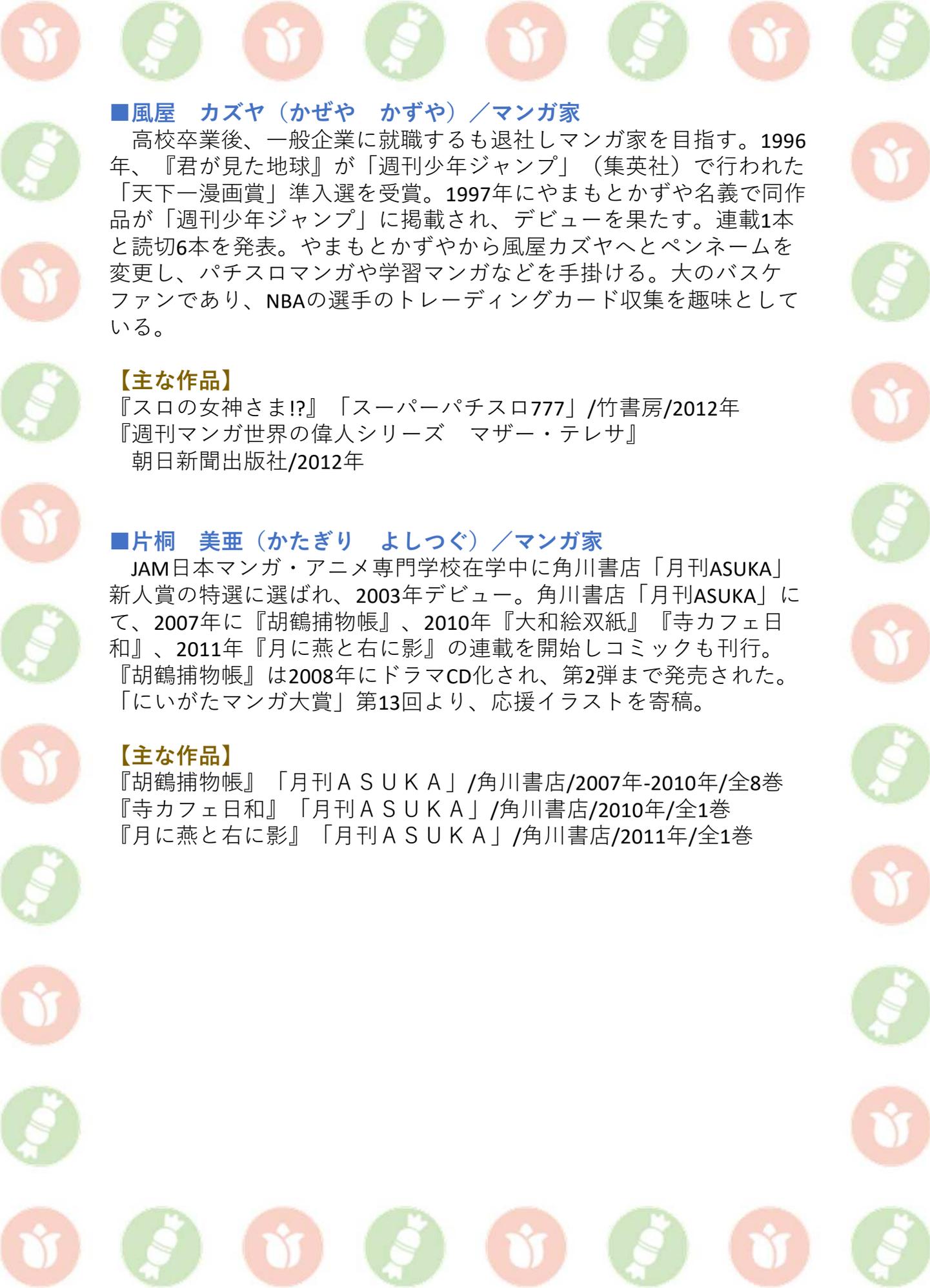
高校生の時に漫画研究部の友人の影響でマンガを描くことに興味を持つ。それがきっかけでマンガ家を目指すようになり、描き始めた。2004年、冬水社「いち*ラキ」8月号にて『帝国兄弟』の連載を開始し、デビュー。その後も、「いち*ラキ」(冬水社)にて『警視庁特犯課007』や『飼主は悪魔』を連載。単行本も発売されている。

【主な作品】

『帝国兄弟』 「いち*ラキ」/冬水社/2004年-/既刊8巻

『警視庁特犯課007』 「いち*ラキ」/冬水社/2006年-2012年/全11巻

『飼主は悪魔』 「いち*ラキ」/冬水社/2012-2016年/全11巻



■風屋 カズヤ（かぜや かずや）／マンガ家

高校卒業後、一般企業に就職するも退社しマンガ家を目指す。1996年、『君が見た地球』が「週刊少年ジャンプ」（集英社）で行われた「天下一漫画賞」準入選を受賞。1997年にやまもとかずや名義で同作品が「週刊少年ジャンプ」に掲載され、デビューを果たす。連載1本と読切6本を発表。やまもとかずやから風屋カズヤへとペンネームを変更し、パチスロマンガや学習マンガなどを手掛ける。大のバスケットファンであり、NBAの選手のトレーディングカード収集を趣味としている。

【主な作品】

『スロの女神さま!?!』 「スーパーパチスロ777」/竹書房/2012年
『週刊マンガ世界の偉人シリーズ マザー・テレサ』
朝日新聞出版社/2012年

■片桐 美亜（かたぎり よしつぐ）／マンガ家

JAM日本マンガ・アニメ専門学校在学中に角川書店「月刊ASUKA」新人賞の特選に選ばれ、2003年デビュー。角川書店「月刊ASUKA」にて、2007年に『胡鶴捕物帳』、2010年『大和絵双紙』『寺カフェ日和』、2011年『月に燕と右に影』の連載を開始しコミックも刊行。『胡鶴捕物帳』は2008年にドラマCD化され、第2弾まで発売された。「にいがたマンガ大賞」第13回より、応援イラストを寄稿。

【主な作品】

『胡鶴捕物帳』 「月刊A S U K A」/角川書店/2007年-2010年/全8巻
『寺カフェ日和』 「月刊A S U K A」/角川書店/2010年/全1巻
『月に燕と右に影』 「月刊A S U K A」/角川書店/2011年/全1巻



■カトウ コトノ / マンガ家



大学を卒業後、JAM日本アニメ・マンガ専門学校へ入学。2007年「月刊少年シリウス」（講談社）4月号にて『アナスタシアの親衛隊長』で第5回新人賞を受賞(tono名義)。同誌7月号特別付録「ギャグ&ピース」にて『ゆきだるま』を掲載（加藤ことの名義）。大学時代に学んだトルコ史の知識を生かし、「少年シリウス」2007年9月号より『将国のアルタイル』を連載。緻密で美しい背景描写や衣装も魅力的である。



[主な作品]



『将国のアルタイル』 「月刊少年シリウス/講談社/2007-/既刊23巻」



■叶 精作 (かのう せいさく) / マンガ家



高校卒業後サラリーマン生活を経て上京、さいとう・たかをのさいとう・プロダクションに採用されマンガの世界へ踏み込む。アシスタント生活経験後、スタジオ・シップ（現・小池書院）で小池一夫に師事し、1973年に「劇画ゲンダイ」（講談社）にて小池原作のマンガ『からあ怒』で連載デビュー。1987年には独立しスタジオ・アドバンスを設立した。コミックスを中心に執筆しつつ、イラストやキャラクターデザインも手がけている。大阪芸術大学キャラクター造形学科客員教授を務める。



【主な作品】



『実験人形ダミー・オスカー』（原作：小池一夫）「GORO」



小学館/1977年-1984年/全11巻



『魔物語 愛しのベティ』（原作：小池一夫）



「ビッグコミックオリジナル」/小学館/1980年-1985年/全17巻

『新 上がってナンボ !!太一よ泣くな』（原作：小池一夫）

「アルバトロス・ビュー」/小池書院/1988年/全38巻





■岸 裕子 (きし ゆうこ) /マンガ家

1966年、集英社「週刊マーガレット増刊」にて『よわむし先生』で17歳の時にデビュー。いくつかの出版社を経て、現在同人誌で出版している「銀のジークシリーズ」は1988年から続くシリーズ。1970年代に「別冊少女コミック」(小学館)にて連載していた『玉三郎 恋の狂想曲』は、2010年に小学館クリエイティブより再販をしている。

【主な作品】

『玉三郎恋の狂想曲』/小学館/1975年-1978年/全5巻

『夢の介ラブブランド』秋田書店/1982年/全4巻

『銀のジーク』/白夜書房/1993年/全9巻→同人誌/1997年-/既刊30巻

■北峰 ラリュウ (きたみね らりゅう) /マンガ家

JAM日本アニメ・マンガ専門学校卒業。2008年にスクウェア・エニックス「ガンガンONLINE」にて『がおしすたーず!!』でデビュー。2012年には、「4コマKINGぱれっとLite」と「ぱれっとONLINE」にて掲載された『さちるデリュージョン』が、初の単行本として刊行された。

【主な作品】

『さちるデリュージョン』 「4コマKINGぱれっとLite」

「ぱれっとONLINE」/一迅社/2011年-/既刊2巻

『キノドクコ』 「ガンガン」OKER5月号(創刊号)

『戦国GAG合戦』/スクウェア・エニックス/2009年/読切

『ビルドページ』 「ガンガン」OKER5月号

『戦国GAG合戦』/スクウェア・エニックス/2010年/読切



■久織 ちまき（くおり ちまき）／マンガ家

2000年ごろからイラストレーター&マンガ家として活動始める。
『機動戦士ガンダムSEED DESTINY THE EDGE』（角川書店）、『戦国BASARA2 Groove'n Dragon』（CAPCOM）などアニメやゲームのコミカライズ、児童書の挿絵等で活躍する。2012年には初のオリジナルコミックス『きみの帰る場所』（小学館フラワーコミックスα）を発表。新潟県産コシヒカリ『直江兼続～愛の米』（越後農園）のパッケージイラストを担当している。

【主な作品】

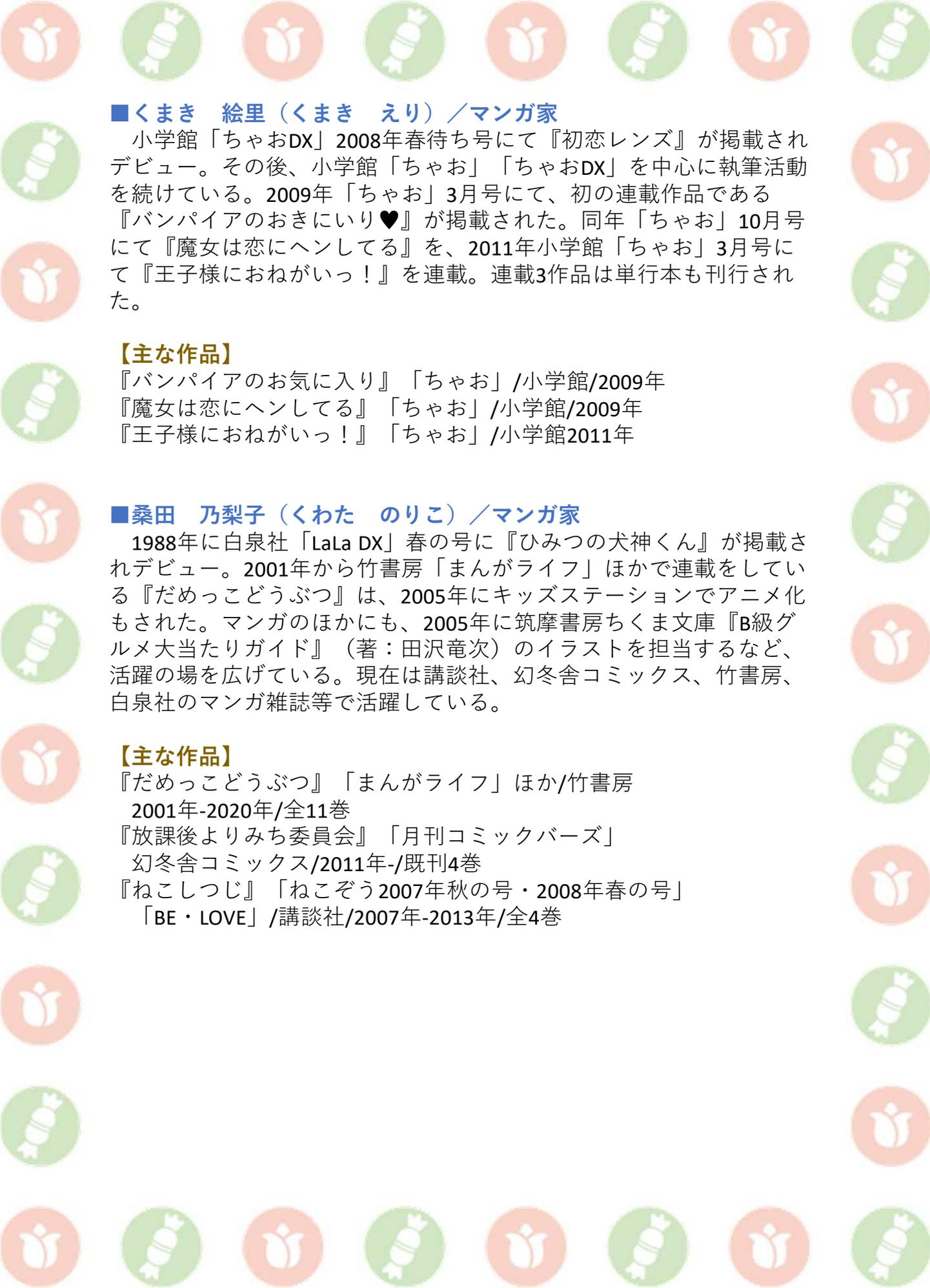
『きみの帰る場所』 「月刊flowers」/小学館/2012年/短編集
『機動戦士ガンダムSEED DESTINY THE EDGE』
（原作：矢立 肇、原案：富野由悠季） 「ガンダムエース」
角川書店/2004年-2006年/全5巻
『戦国BASARA2 GROOVE'N DRAGON』 /カプコン
2006年-2009年/全2巻 ©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

■工藤 郁弥（くどう いくみ）／マンガ家

1994年、「デラックスマーガレット」（集英社）にて『しあわせになるために』でデビュー。以降、同誌や「別冊マーガレット」を中心に活動する。2003年に「別冊マーガレット」にて発表した『クリームキャラメル』はシリーズ化する人気作となる。2008年には「デラックスマーガレット」にて『金のエンゼル』をスタート。2011年には、出身地である新潟県小千谷市にある片貝町を舞台にした映画『おにいちゃんのハナビ』のコミカライズを執筆した。

【主な作品】

『金のエンゼル』 「デラックスマーガレット」ほか
集英社/2008年-2009年/全2巻
『バラとスマイル』 「別冊マーガレット」/集英社/2003年/全1巻
『クリームキャラメル』 「別冊マーガレット」ほか
集英社/2004年/短編集



■くまき 絵里（くまき えり）／マンガ家

小学館「ちゃおDX」2008年春待ち号にて『初恋レンズ』が掲載されデビュー。その後、小学館「ちゃお」「ちゃおDX」を中心に執筆活動が続いている。2009年「ちゃお」3月号にて、初の連載作品である『バンパイアのおきにいり♥』が掲載された。同年「ちゃお」10月号にて『魔女は恋にヘンしてる』を、2011年小学館「ちゃお」3月号にて『王子様におねがいっ！』を連載。連載3作品は単行本も刊行された。

【主な作品】

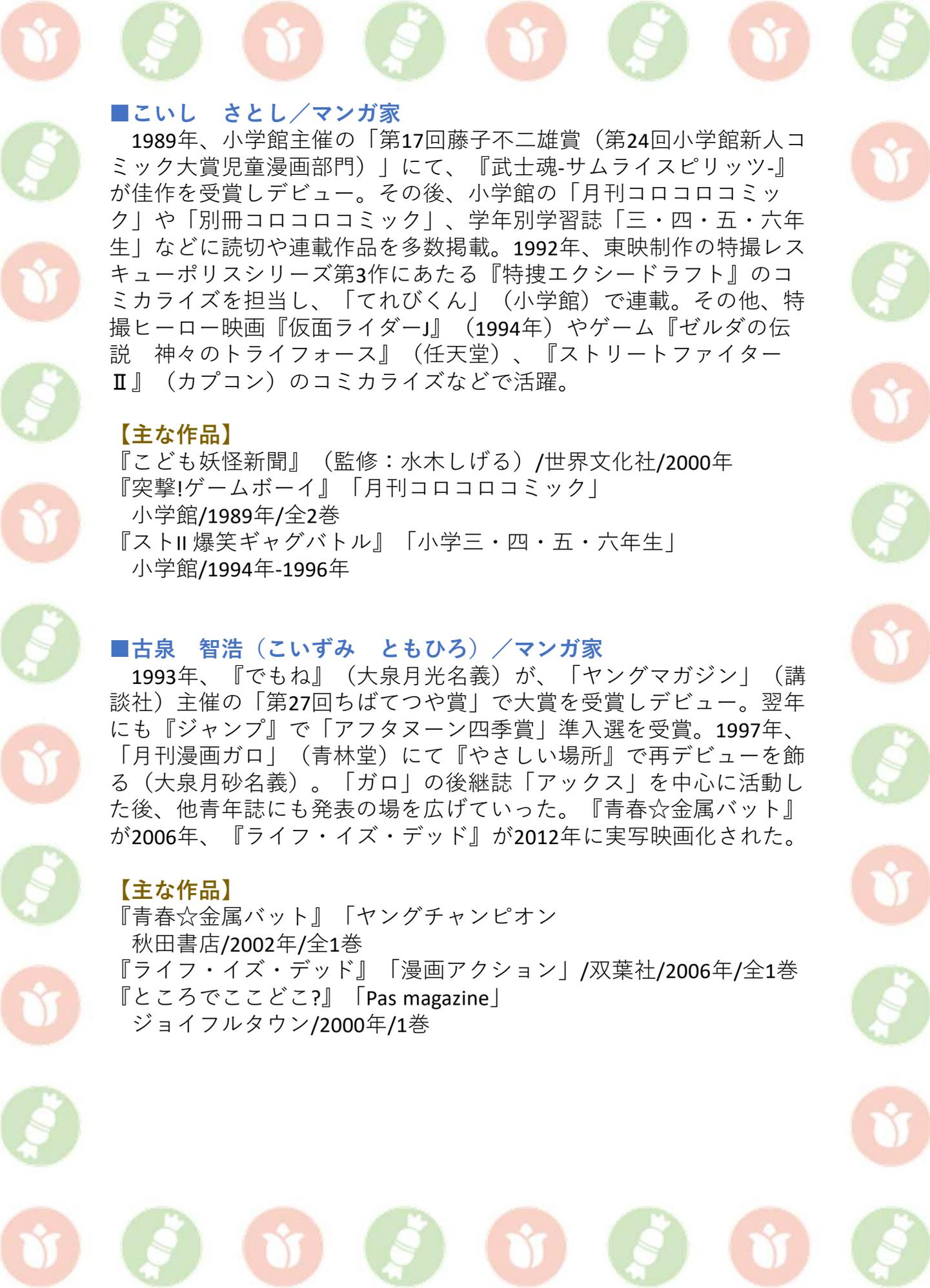
『バンパイアのお気に入り』 「ちゃお」/小学館/2009年
『魔女は恋にヘンしてる』 「ちゃお」/小学館/2009年
『王子様におねがいっ！』 「ちゃお」/小学館2011年

■桑田 乃梨子（くわた のりこ）／マンガ家

1988年に白泉社「LaLa DX」春の号に『ひみつの犬神くん』が掲載されデビュー。2001年から竹書房「まんがライフ」ほかで連載をしている『だめっこどうぶつ』は、2005年にキッズステーションでアニメ化もされた。マンガのほかにも、2005年に筑摩書房ちくま文庫『B級グルメ大当たりガイド』（著：田沢竜次）のイラストを担当するなど、活躍の場を広げている。現在は講談社、幻冬舎コミックス、竹書房、白泉社のマンガ雑誌等で活躍している。

【主な作品】

『だめっこどうぶつ』 「まんがライフ」ほか/竹書房
2001年-2020年/全11巻
『放課後よりみち委員会』 「月刊コミックバース」
幻冬舎コミックス/2011年-/既刊4巻
『ねこしつじ』 「ねこそう2007年秋の号・2008年春の号」
「BE・LOVE」/講談社/2007年-2013年/全4巻



■こいし さとし／マンガ家

1989年、小学館主催の「第17回藤子不二雄賞（第24回小学館新人コミック大賞児童漫画部門）」にて、『武士魂-サムライスピリッツ-』が佳作を受賞しデビュー。その後、小学館の「月刊コロコロコミック」や「別冊コロコロコミック」、学年別学習誌「三・四・五・六年生」などに読切や連載作品を多数掲載。1992年、東映制作の特撮レスキューポリスシリーズ第3作にあたる『特捜エクシードラフト』のコミカライズを担当し、「てれびくん」（小学館）で連載。その他、特撮ヒーロー映画『仮面ライダー』（1994年）やゲーム『ゼルダの伝説 神々のトライフォース』（任天堂）、『ストリートファイターII』（カプコン）のコミカライズなどで活躍。

【主な作品】

『こども妖怪新聞』（監修：水木しげる）/世界文化社/2000年
『突撃!ゲームボーイ』 「月刊コロコロコミック」
小学館/1989年/全2巻
『ストII爆笑ギャグバトル』 「小学三・四・五・六年生」
小学館/1994年-1996年

■古泉 智浩（こいずみ ともひろ）／マンガ家

1993年、『でもね』（大泉月光名義）が、「ヤングマガジン」（講談社）主催の「第27回ちばてつや賞」で大賞を受賞しデビュー。翌年にも『ジャンプ』で「アフタヌーン四季賞」準入選を受賞。1997年、「月刊漫画ガロ」（青林堂）にて『やさしい場所』で再デビューを飾る（大泉月砂名義）。「ガロ」の後継誌「アックス」を中心に活動した後、他青年誌にも発表の場を広げていった。『青春☆金属バット』が2006年、『ライフ・イズ・デッド』が2012年に実写映画化された。

【主な作品】

『青春☆金属バット』 「ヤングチャンピオン」
秋田書店/2002年/全1巻
『ライフ・イズ・デッド』 「漫画アクション」/双葉社/2006年/全1巻
『とこでこどこ?』 「Pas magazine」
ジョイフルタウン/2000年/1巻

■こしの りょう／マンガ家

1987年、講談社の「モーニング」四季賞・冬のコンテストで佳作に入選。大学卒業後は1994年まで広告代理店に勤めていた。2004年の4月に「週刊モーニング」（講談社）にて『Ns'あおい』の連載を開始する。同作品は2006年にフジテレビでドラマ化もされた。その後も、2008年「コミックチャージ」（角川書店）にて『投資アドバイザー有利子』の作画を担当、2011年には「週刊現代」（講談社）にて『町医者ジャンボ!!』の連載をスタートさせた。

【主な作品】

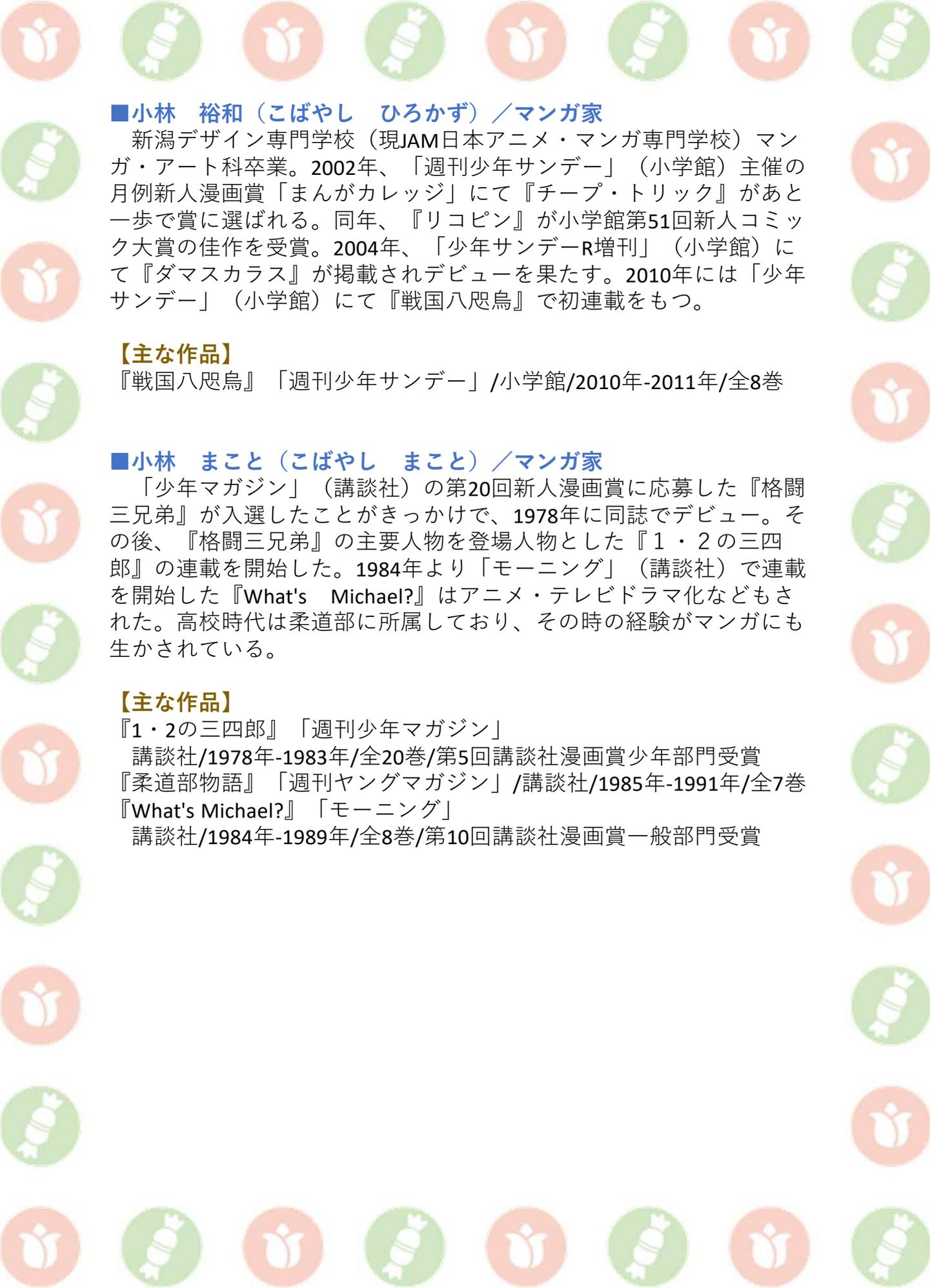
『Ns'あおい』 「週刊モーニング」/講談社/2004年-2010年/全32巻
（『Ns'あおい特別編 Those days』上下巻）
『町医者ジャンボ!!』 「週刊現代」/講談社/2011年-2015年/16巻
『投資アドバイザー有利子』（原作：幸田真音）
「コミックチャージ」/角川書店/2008年/全2巻

■小嶋 慶祐（こじま けいすけ）／アニメクリエイター

高校卒業後、2009年にガイナックスに動画として入社。
『Panty&Stocking with Garterbelt』や『はなまる幼稚園』の動画を務める。2011年『僕は友だちが少ない』（AIC Build）や『WORKING'!!』（A-1 Pictures）などの原画を担当。その後マッドハウスに移り、『織田信奈の野望』にて初作画監督を務める。現在、複数の会社でメインスタッフとして活動中。

【主な作品】

『Panty&Stocking with Garterbelt』/ガイナックス/2010年/動画
『機動戦士ガンダム A G E』/サンライズ/2011/原画
『織田信奈の野望』/Studio五組、マッドハウス
2012/作画監督・作画監督補佐・原画・第二原画



■小林 裕和（こばやし ひろかず）／マンガ家

新潟デザイン専門学校（現JAM日本アニメ・マンガ専門学校）マンガ・アート科卒業。2002年、「週刊少年サンデー」（小学館）主催の月例新人漫画賞「まんがカレッジ」にて『チープ・トリック』があと一步で賞に選ばれる。同年、『リコピン』が小学館第51回新人コミック大賞の佳作を受賞。2004年、「少年サンデーR増刊」（小学館）にて『ダマスカラス』が掲載されデビューを果たす。2010年には「少年サンデー」（小学館）にて『戦国八咫鳥』で初連載をもつ。

【主な作品】

『戦国八咫鳥』 「週刊少年サンデー」 /小学館/2010年-2011年/全8巻

■小林 まこと（こばやし まこと）／マンガ家

「少年マガジン」（講談社）の第20回新人漫画賞に応募した『格闘三兄弟』が入選したことがきっかけで、1978年に同誌でデビュー。その後、『格闘三兄弟』の主要人物を登場人物とした『1・2の三四郎』の連載を開始した。1984年より「モーニング」（講談社）で連載を開始した『What's Michael?』はアニメ・テレビドラマ化などもされた。高校時代は柔道部に所属しており、その時の経験がマンガにも生かされている。

【主な作品】

『1・2の三四郎』 「週刊少年マガジン」

講談社/1978年-1983年/全20巻/第5回講談社漫画賞少年部門受賞

『柔道部物語』 「週刊ヤングマガジン」 /講談社/1985年-1991年/全7巻

『What's Michael?』 「モーニング」

講談社/1984年-1989年/全8巻/第10回講談社漫画賞一般部門受賞



■小村方 宏治（こむらかた こうじ）／アニメクリエイター

高校卒業後上京し、アニメスタジオの垂細亜堂に在籍。1990年にIGタツノコ（現Production I.G）へ移籍する。引退し新潟に戻ることを考えたが、石川光久社長に才能を買われ新潟スタジオ立ち上げを打診される。1991年のアイジー新潟スタジオ設立で中心的役割を果たし、地元採用のスタッフを丁寧に教育、同スタジオでチーフを務めている。

【主な作品】

『黒子のバスケ』 テレビアニメ

Production I.G/2012年/作画監督、演出、絵コンテ

『東のエデン劇場版Ⅱ Paradise Lost』 劇場アニメ

アスミック・エース エンタテインメント/2010年/作画監督

『BLOOD+』 テレビアニメ/Production I.G/2005年/作画監督

■近藤 ようこ（こんどう ようこ）／マンガ家

1979年に「月刊漫画ガロ」（青林堂）に投稿した『ものろおぐ』が掲載されデビュー。『見晴らしガ丘にて』は第15回日本漫画家協会賞優秀賞を受賞。『ルームメイツ』、『アカシアの道』、『兄帰る』は実写映画化・ドラマ化された。葛藤を抱えながら生きていく人々描いた作品や、歴史を題材にした作品を多数描いているほか、坂口安吾の小説を原作とした作品も執筆している。

【主な作品】

『見晴らしガ丘にて』 「漫画サンデー」

実業之日本社/1985年（2007年完全版/青林工藝舎）

第15回漫画家協会賞優秀賞

『アカシアの道』 「WEEKLY漫画アクション」/双葉社/1996年

『水鏡綺譚』 「月刊ASUKA」

角川書店/1992年（2004年描き下ろし/青林工藝舎）



■近藤 佳文（こんどう よしふみ）／マンガ家

2000年、「ヤングチャンピオン」（秋田書店）にて『鉄筋安坊』でデビュー。2001年から同誌で、金城一紀原作の小説「GO」のコミカライズを連載。2005年からは、熊谷達也の小説『邂逅の森』を原作として、『邂逅の森 新約マタギ伝』のタイトルで「ヤングチャンピオン」（秋田書店）で連載を開始。

【主な作品】

『GO』 「ヤングチャンピオン」/秋田書店/2001年-2004年/全5巻

『邂逅の森 新約マタギ伝』 「ヤングチャンピオン」

秋田書店/2005年-2006年/全3巻